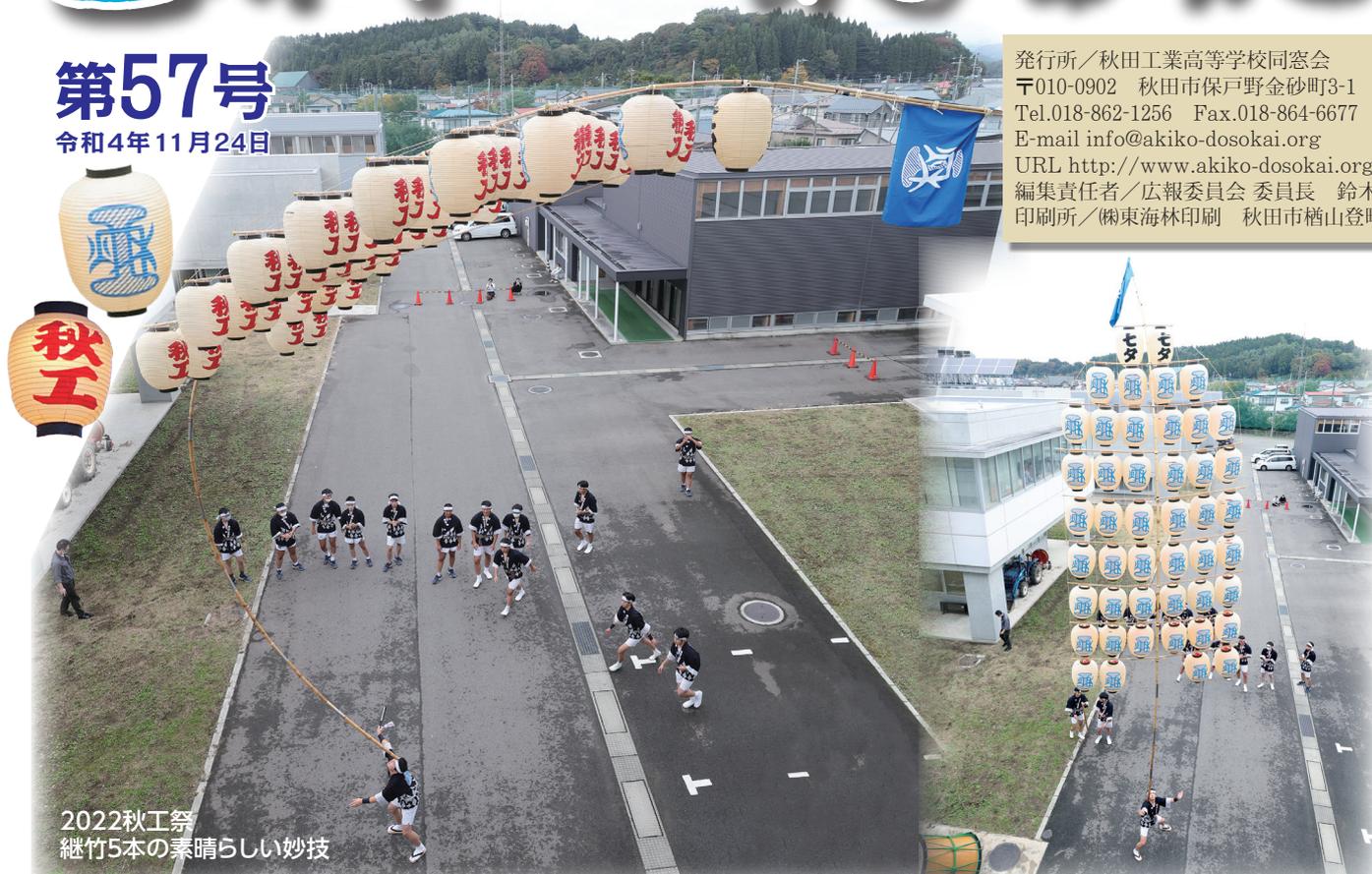


# 秋工同窓会誌

第57号

令和4年11月24日

発行所／秋田工業高等学校同窓会  
〒010-0902 秋田市保戸野金砂町3-1  
Tel.018-862-1256 Fax.018-864-6677  
E-mail info@akiko-dosokai.org  
URL <http://www.akiko-dosokai.org>  
編集責任者／広報委員会 委員長 鈴木信裕  
印刷所／榎東海林印刷 秋田市榎山登町7-51



2022秋工祭  
継竹5本の素晴らしい妙技

2012年に発足した秋工竿燈会。2年後の創立110周年を見事に盛り上げました。下米町二丁目竿燈会にお世話になり参加していましたが、COVID-19の感染防止によりお祭り自体が2年間休止しました。今年の秋田竿燈まつりは開催され、秋工生徒も演技を行うことができました。また、秋工祭でも3年ぶりに披露でき、大いに盛り上げてくれました。2年後の創立120周年に向けても宜しくお願い致します。ファイト！秋工竿燈会！

## 同窓会の皆様へ

同窓会長 工藤 嘉範 (S51年C科)



全国各地および、各職域においてご活躍の同窓生の皆様に、心より敬意を表したいと存じます。

さて、行ったり来たりのコロナ感染状況、まだまだ終焉が見えないコロナ禍にあって、同窓

会行事も相変わらず縮小、中止などを余儀なくされ、同窓会活動に影響が出ていることについてお詫びを申し上げます。

後輩達の日々の鍛錬と努力によって、母校は文武両道の歴史を積み重ね続けて来てくれています。今年も、ありがたい事に「都大路」「花園」、吹奏楽部

のマーチング全国大会での演奏演技が私たちの心を躍動させてくれるものと、大いに期待をしています。

学校、同窓会、保護者、各団体後援会の協力により、創立120周年記念に向けた事業のスタートや、その先の「ラグビー部創部100周年」など、母校にとっては実に誇らしい行事がこの先控えています。どうか、関心とご協力を心よりお願いをします。

同窓会館には、同窓生でもある事務員が常駐していますので、見学を兼ねて気軽に訪れてみて下さい。熱烈歓迎いたします。

同窓各位のご活躍とご健康を心より祈念し、会長としてのご挨拶とさせていただきます。



## 校長先生ご挨拶

校長 佐藤 隆史

校門から続く長い長いアプローチの左側には、かつて第2体育館や同窓会館、合宿所、管理棟、教室棟等が連立しておりましたが、今は青々とした天然芝の多目的グラウンドが広がっています。そして、正面、新校舎の前には、コバルトブルーの校旗がはためいています。週番が毎朝掲げるといふ伝統は今も引き継がれているようです。

同窓会の皆様には、日ごろより本校の教育活動に対し、御理解と御協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

私事ですが、かつて10年間勤務させていただき、金砂の地で多くのことを学ぶことができました。とりわけ同窓職員の方々からの厳しく、温かい御指導は、自身教員としての礎となっており、感謝に堪えません。また、秋工同窓生の方々とは様々な場面で御一緒させていただく機会がございますが、そのエネルギー、ダイナミックさ、人情深さ、実行力、母校愛には常に感服されております。「質実剛健」のもと、幅広い分野で活躍している有為な人材を世に送り出してきたこの「金砂

の地」に、畏敬の念を感じている次第です。それゆえに職責の重さを痛感し、身が引き締まる思いであります。

さて、新型コロナの終息がなかなか見えてこない状況ではありますが、生徒たちはそれぞれ高い目標を掲げ、学業、部活動、ものづくり、資格取得等に励んでいます。大きく報道されましたが、陸上競技部の大野選手がインターハイ800mと1500mで2冠に輝き、国体少年男子共通800mで見事3冠を達成しました。また、本校選手が主体のラグビー少年男子が国体5位と健闘しました。「都大路」「花園」への期待が大きく膨らんできている今日この頃です。

昨今、急速に変化が進む社会において、デジタル人材の育成がますます重要になります。学校現場では早すぎる進化に追いつけない分野もありますので、今後とも地元企業や全国各地でご活躍されている会員の皆様方の力をお借りしながら、本校工業教育の充実を図っていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

結びになりますが、全国屈指の歴史と伝統を誇る秋工同窓会の益々の御発展と、会員皆様方の御健勝を心より御祈念申し上げます。



## 教頭先生ご挨拶

第二教頭 高野 望

今年度着任した高野望と申します。同窓会の皆様には、日頃より多大なる御支援を賜り、心より感謝申し上げます。毎日、まだ新しい校舎のヒストリーホールを通るたびに、飾られている栄誉の数々に圧倒され、秋工の歴史の重みを実感するとともに、まもなく120周年を迎える伝統校での職責の重さに、身が引き締まる思いです。

コロナ禍は未だ社会に大きな影響を与えており、高校での生活も例外ではありません。3年ぶりに再開する行事もあり、前年度や前々年度の経験が活かさない困難にも直面します。先輩方の背中を見て歴史を紡いでいくことの大切さを、ひしひしと感じます。

そのような中でも、金砂健児たちは「質実剛健」の校訓を胸に、自分たちの歴史をつくるべく、日々努力を重ねております。秋工生が、これまでの歴史を礎に未来へ羽ばたくことを願い、私自身も尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## 事務長ご挨拶

事務長 中塚 和徳

同窓会の皆様におかれましては、日頃、本校の教育活動に御理解と御支援をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度、事務長として赴任しました中塚と申します。

私は本校の卒業生ではありませんが、自宅がすぐそばにあり、早朝にグラウンドを使わせてもらったり、中学生の頃は、秋工生に緊張しつつ校門近くの「茶屋」で買い食いしたりと、幼い頃からとても身近な学校でした。加えて、20年ほど前まで、母が同窓会事務局でお世話になっていたこともあり、非常に強い親近感を感じ、秋田工業高校で勤務できることをとてもうれしく思っております。

創立120周年を2年後に控え、準備作業が始まりました。私も微力を尽くして取り組む所存です。引き続き皆様方の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

※注釈 中塚玲子さんは、S63年からH16年までお世話になりました。いつも明るく元気で頼りになる方でした。(同窓会事務局)

設計・監理



株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴木 誠一 (A.38卒)

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町14番23号  
TEL 018(862)3449 FAX 018(862)3289  
E-mail: hun\_0416@cna.ne.jp  
URL: //www.cna.ne.jp/~han\_0416/

御所野製材株式会社

代表取締役 嵯峨 兼信 (C.45卒)

秋田市上北手古野字脇ノ田101番地  
TEL 018(839)0500  
FAX 018(829)2827

# 創立120周年に向けて ～100周年と110周年の記念事業ふりかえり～

## 100周年記念事業

2004年(平成16年)

第25代校長 山方 攻  
第9代同窓会長 東海林正隆

・三つの系(生産技術/建設技術/環境物質)によるくくり募集実施。

情報技術科の募集停止、土木/地質科を土木科と改称。

- ・全土曜日が週休日
- ・1学年7クラス(生徒定員840名)

- ・招待試合(硬式野球、バレーボール、ラグビー)
- ・記念誌の発行、会員名簿の発行
- ・ブロンズ像『明日の太陽』除幕式:9/22  
河正雄さんより寄贈(S34M卒)
- ・多目的屋内運動場(金砂CUBE)落成:9/27
- ・式典(秋田県民会館):10/1  
岩手県立大学学長 西澤潤一さん講演
- ・祝賀会(秋田キャッスルホテル):10/1



彫刻家 加藤昭男 作品

## 110周年記念事業

2014年(平成26年)

第30代校長 西 聡  
第11代同窓会長 工藤嘉範

・前年H25年に電気科を電気エネルギー科と改称、人工芝ラグビー場完成。

- ・H26年校舎改築(音楽棟、武道場が完成)
- ・メカクラブが低炭素杯2014・最優秀ソーシャルイノベーション賞(特別賞)受賞
- ・1学年6クラス(生徒定員720名)

- ・記念運動会:4/30
- ・記念秋工祭:10/25
- ・招待試合(硬式野球、ラグビー):5/1
- ・記念誌の発行、会員名簿の発行
- ・式典(秋田県民会館):9/26  
株植松電機 専務取締役 植松勉さん講演  
竿燈演技披露
- ・祝賀会(秋田キャッスルホテル):9/26
- ・ゴルフ大会



“夢ある未来へ 地球にやさしい街づくり”

総合建設コンサルタント/(一社)建設コンサルタンツ協会会員

**富士コンサルタンツ株式会社**

土木設計:道路・橋梁・河川・下水道・上水道・鉄道・公園  
調査:測量・地質・橋梁点検

取締役東北統括本部長 野呂 昭光(昭和37年土木科卒)

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4-18-10

TEL 028-635-2770 FAX 028-633-3502

東京事業本部・仙台支店・福島支店

営業所:札幌・岩手・金沢・福岡・秋田・山形・茨城・神奈川・埼玉

## 澤木萬國特許事務所

所長弁理士 澤木 誠 一

(昭26電気科卒/東京秋工会名誉会長)

弁理士 澤木 紀 一

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目4番4号  
小里ビル2階

TEL:03-3501-0937(代) FAX:03-3595-0059

E-mail:sawaki.pat@mbd.nifty.com



不動産・建設関連事業を核に  
お客様が求めるビジネス&ライフを  
サポートします。

## 合同会社 アーバン・コンサルタント

代表 三平 俊悦(昭和39年建築科卒)

Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬場6-26-28 TEL/FAX.044-852-0891  
携 帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格



【建築施工図作成】  
【各種設計業務】  
【工事管理・現場派遣】

☎ 018-824-1868

☎ 018-824-1898

✉ tokumitu@jmail.plala.or.jp

WEB <https://www.tokumitsu-arch.co.jp>

## 株式会社 トクミツ建築企画



秋田市元氣な子どもの  
まちづくり企業



AKITA SDGs

取締役会長 徳光 富 久(昭47.建築科卒)

代表取締役 徳光 慎太郎(平14.機械科卒)

## 我が心の恩師④ 土木科の恩師

大正15年に設置された土木科は、「土木は地球に彫刻する営み」という教師の教えのもと、生徒の胸に宿る壮大なロマン。自身が将来担うであろう仕事への期待感や意欲をさらに膨らませた。

本校土木科には、いつの時代も高い志を持つ若者に“本気”の情熱を注ぎ続ける教師の姿があった。

### 安藤 晃 先生

二十代から定年まで三十年近くに渡り科長を務めた。「土木とは地球に彫刻する営み」「知・徳・体の三位一体が社会人として通用する条件」と常々書き、生徒を鍛えた。部活動ではサッカー部を立ち上げ、野球部長時代には元プロ野球選手の落合博満氏を育て、県高野連理事長等を歴任した。

### 齋藤(畠山) 克夫 先生

秋工一筋に奉職し土木科長も務めた。「サイカツ先生」と呼ばれ親しまれたが、授業は脱線すること無しの真剣そのもの。昭和39年の土木科同窓会発足時には現職職員としてOBと学校のパイプ役として活躍した。

### 中村 浩 先生

土木科長も務め、「シビル(土木)は文明の技師だ」など、卒業生の記憶に残る言葉を多く残した。離職後は秋田市建設部長などを歴任した。

### 長谷山 謙治 先生

「タル」と呼ばれた大きな体そのままに心もおおらか。ただ、生徒の将来を思い基礎的な生活習慣にだけはとても厳しかった。いつも生徒の意欲を实らせたいと全力投球だった。

### 山田 一政 先生

指定の垣根にこだわらず、生徒の心に入り込んで指導。「一隅を照らす」をモットーとし、滲み出る優しさが魅力だった。

### 藤村 貢 先生

授業では全員が理解するまで何度も繰り返し説明した。野球部長を長く務め、県高野連常任理事としても活躍。「常に基本に立ち返ることを忘れずに」と生徒にエールを送る。

### 鈴木 精悦 先生

「あんちゃ」の愛称で親しまれた。屋外での仕事が大半となる土木の担い手として羽ばたく生徒に「土木健児として何事も元気にやれ」とハッパをかけた。

### 渡部 鎮雄 先生

土木科長をつとめる。「ナベ先生」「ナベさん」と呼ばれ親しまれた。ソフトテニス部顧問を務め、県高体連のソフトテニス委員長としても活躍した。「生徒は皆“土木魂”を持っていました」と教え子を誇る。

第4回となる今回は土木科の恩師の方々に紙面を飾っていただきました。

次回は建築科の予定です。お楽しみにお待ちください。



校舎外観(昭和30年当時)

# 伊藤工業



冷暖房空調衛生設備から上下水道設備 設計・施工  
人のそばに、夢のそばに。

## 山二施設工業株式会社

代表取締役社長 阿部 公雄  
(昭和48年 機械科卒)

本社/〒010-0951 秋田市山王五丁目1-7 TEL018-823-8146  
支店/横手 営業所/大曲・本荘・能代・潟上・男鹿  
<http://www.yamani-s.co.jp>

### 「令和4年度第80回東京秋工会総会」出席報告

同窓会副会長 黒澤 光弘 (S55年M科)

令和4年度第80回東京秋工会総会・懇親会が、7月3日(日)アルカディア市ヶ谷において、来賓11名・会員67名が参加され、3年ぶりに盛大に開催されました。

主催者を代表し、2020年に東京秋工会会長に就任された佐々木進会長(S40年S科)から、会長就任後初めての挨拶がありました。この2年間、コロナ禍で総会を開催できず同窓会運営に大変な苦労があったということでありました。そんな中、無事に総会が開催でき喜びに堪えないことや、未来に邁進していく後輩のために支援を惜しまないという母校に対する熱い思いをお話しされました。

佐藤隆史校長からは、就任のご挨拶と学校運営についてお話の後、持参された秋工生の文武両道の活躍を編集した映像が会場で放映されました。明るく伸び伸びと活動している後輩達の姿を見て会員の方々も、大変喜んでおられました。また、工藤嘉範同窓会会長からは、母校及び「秋田のふるさと応援団」として、更なる活動を展開し秋田県の糧となっていたきたいというお願いの後、富樫博之衆議院議員、瀬田川栄一ラグビー後援会長のご挨拶と続き、私からも校長退任のご挨拶をさせて頂きました。

その後、佐藤 尚東洋大学陸上競技部元監督(S47

H科)が、「感謝の檣で25年」という演題でご講演されました。駅伝に対する熱い情熱と指導哲学、母校の駅伝に対する愛を語られ、大きな感銘を受けました。

懇親会では、同窓生の方々による民謡「長者の山」・「生保内節」、「津軽三味線曲弾き」が披露され、宴に華を添えていただきました。最後に、コバルトブルーの旗を振り、応援歌「秋工健児」「ラグビーの歌」など声高らかに歌い、あっという間に終了予定の時間になってしまいました。改めて、会員の皆様の「母校愛」・「郷土愛」、強い絆と結束を感じ取れた、素晴らしい一日でありました。

終わりに、「東京秋工会」の更なる発展をご祈念申し上げます。



ご来賓の皆様



校歌斉唱



佐々木 進 東京秋工会会長挨拶



佐藤 尚 東洋大学陸上競技部元監督のご講演



総合建設業／一級建築士事務所

株式会社 長谷駒組

〒010-0013 秋田市南通築地 8-10  
TEL 018(834)5445(代)  
FAX 018(834)5437



旭建設株式会社

代表取締役 渡辺 憲介

秋田市将軍野南四丁目8-25  
TEL 018(845)1197(代)  
FAX 018(845)2580

# OBの活躍

## (有)斎藤昭一商店



秋田名物きりたんぼという生業

斎藤 秀光 (S60年M科)

昭和60年に機械科を卒業し一度首都圏へ就職しましたが、現在は秋田名物きりたんぼの製造メーカーである有限会社斎藤昭一商店で代表取締役社長を務めております。

会社は家業として昭和34年に父が創業し、昭和36年秋田駅ステーションビルに直売店をオープン、昭和46年会社として設立、現在に至ります。

私自身は平成12年に代表取締役社長に就任いたしました。

高校では曲がりなりにも工業系の修学をしていた私が、全く内容が異なる業種に就く事など予想しておりませんでした。工場にはきりたんぼ製造ラインを含め、様々な機械が使われており、特に機械トラブル時や閑散期のメンテナンス時には工業系のスキルが発揮される場面が多々あり、自身を助けてくれたことを思い出します。

入社数年後、父親に変わって業務全体を仕切るようになり、品質の良いきりたんぼやだまこ餅を作る為、また従業員が働きやすくする為、様々な設備投資を実施して参りました。

また、当時それ程販売されていなかった「きりたんぼ鍋セット」を商品化し、郵便局とのタイアップ販売（産地直送）を実施し、そこから通信販売の充実を図って参りました。

その後は、首都圏を主体とした全国への卸売販売を展開し、卸売と直接販売（みやげ店舗、通信販売）の両建てで事業を展開しております。



さいどうのオンラインショップ

## (株)測地コンサルタント



信頼される企業を目指して

池田 昌憲 (S47年A科)

### ●会社紹介●

弊社は、「建設関連の技術を通して地域社会に貢献する」という企業理念に基づき、地域の人々が安全に安心して豊かに暮らせる社会の実現に向けて、昭和55年（1980年）の創立から活動を続けてきました。

安全・安心な生活や豊かな暮らしを支える道路、河川等の社会基盤づくり、その整備の主体となる行政の技術的パートナーとして、「測量・補償」や「計画・設計」などの業務を通して社会資本整備の一翼を担っています。

近年、激甚化・頻発化している自然災害への防災・減災対策や、急増している老朽化施設のメンテナンス、再生可能エネルギー発電設備の整備などの社会的課題へ積極的に携わり、持続的な地域社会の発展に貢献しています。

今後も建設関連技術の専門家集団として、技術力・人間力を高めるよう日々研鑽し、社員一丸となって、より信頼される企業を目指していきます。

### ●出前講座●

毎年、協会主催の出前講座を土木科生徒を対象に行っており、ドローンによる空中写真撮影や自動追尾トータルステーションでの測量作業、地上型3Dレーザースキャナによる計測などを体験していただき、進路先として測量・コンサル業を選択していただけるようPR活動を展開しております。

今後も継続してご活用いただけますよう、よろしく願い申し上げます。



有限会社 斎藤昭一商店

代表取締役 斎藤秀光

秋田県秋田市檜山城城南新町34-13  
TEL 018-835-3673 FAX 018-835-3607

測量業・建設コンサルタント・補償コンサルタント・一級建築士事務所

株式会社 測地コンサルタント

取締役会長 池田 昌憲

(A.47卒)

本社 / 〒011-0902 秋田県秋田市寺内堂ノ沢二丁目1番1号  
TEL 018(846)2081 FAX 018(846)3661  
URL <http://www.sokuchi.ecnet.jp/>

# OBの活躍

## 中田建設(株)

秋工卒業生と共に、秋田のまちをつくる。



当社の創業は1946年（昭和21年）で、今年で76年となります。創業以来、秋田工業高校から卒業生を迎え、現在は16名となっております。今年度も建築科から2名、土木科から2名の新入社員が入社しております。近年、完工高に占める建築の割合が7割程度と高くなってきましたが、創業以来、港湾土木を中心に土木工事の実績も多くあります。

当社のここ数年の工事実績を紹介しますと、皆さんが利用している秋田駅西口バスターミナルは当社の施工物件です。秋田スギを活用し木の温もりを感じさせるバスターミナルです。この物件は2014年度グッドデザイン賞を受賞しました。また、秋田駅再開発の一環として東口に建設された城東スポーツ整形クリニックも当社の施工物件です。

現在、金萬ボウルの跡地に高層マンションが建設中ですが、この物件は㈱ピーエス三菱と当社の共同企業体で施工中です。これらを含め当社が施工するほとんどの物件に秋工卒業生が施工管理技士として携わっております。皆さんも私たちと一緒に地元秋田のインフラ整備に情熱を注いで見ませんか。

常務取締役営業本部長 中田 光



## 東北物産(株)

秋田の資源と人材を活かしたい  
深澤 功（S59年G科）



私は、昭和59年地質工学科卒業の深澤功と申します。

当社が、57年の長きに渡り事業を続けられているのは、地域の皆様のご支援とお力添えの賜物と存じます。

現在は、弱电設備（消防設備・音響設備・照明設備・防犯カメラ等）と不動産事業を営む傍ら「秋田の資源をもっと活かしたい」「人材で秋田をもっと活性化させたい」という思いがあり新たな地域課題についても地域の皆様と一緒に解決してまいりたいと勤しんでおります。

そして、私が会長を務めております一般社団法人秋田県消防設備協会にも事業継承などの窓口を設けて具体的に取組を実施しております。

また、弊社の相談役 佐藤隆も昭和41年機械科卒業生が役員から中堅社員まで幅広く在籍しております中、大手電気メーカー出身ならではの技術と秋工の誠実さを基に社業発展に勤しんでもらっています。

そして、なんと言っても秋田は、豊かな自然環境に恵まれております。この自然を活かした様々な事業を展開するべく再生エネルギー、地域開発、起業家育成を通じて秋田を元気にする一助となればと思います。

秋田工業時代に培った「質実剛健」を礎に時には慎重に時には大胆に展開していきたいものです。



# で

っかい建物、建ててます。

## 中田建設株式会社

018-863-3211

〒010-0951 秋田市山王5-9-2



豊かさのバランスがとれた循環型の社会を目指して

—私たちは、お客様に技術と誠意で安全と安心の共生共創社会を提供します—

# T/BK

東北物産株式会社

〒010-0904 秋田市保戸野原の町7番68号  
TEL 018-827-3700 FAX 018-827-6080  
URL: <http://www.tbcompany.co.jp>

営業品目

- 消防設備・弱电設備・建築設備の設計/施工/保守
- 各種消防用・非常用品の取扱い
- 宅地建物取引業/リノベーション
- コンサルティング/電保護システム/省エネ診断

# 祝 土田雅人氏 日本ラグビー

## ご挨拶

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

昭和56年（1981年）卒業生の私は、在学中はラグビーで日本一を目指し、部活動に勤しむ日々を過ごしました。当時ラグビー部の新入部員は55名いましたが、卒業時に残ったのは14名。練習の際は、ご指導いただくOBの方々の人数のほうが多い時もありました。高校時代に、情熱を持ってご指導いただいた先生、コーチ・先輩方から学び得たものは、計り知れません。

秋工ラグビー部は2015年に創部90周年を迎え、2025年には創部100年を迎えます。甲子園の仙台育英の盛り上がりを景気に、花園での古豪復活を目指し、日本一への挑戦を続けてさらなる進化を遂げますことを、期待しております。

私は、秋工ラグビー部で培った力を基礎として、在学中は高校日本代表にも選ばれ、同志社大学へ進学いたしました。卒業後はサントリーへ入社し、社業とラグビーの両立に努め、本年6月に（公財）日本ラグビーフットボール協会の会長を拝命いたしました。今後も、経営者として社会に貢献してまいりますとともに、ラグビーというスポーツがより広く愛され、多くの方に応援されるスポーツとなりますよう力を尽くしてまいります。

平素からの皆さまのサポートに心より感謝申し上げ、引き続きのご支援を謹んでお願い申し上げます。



昭和56年土木科卒業 土田 雅人

### つちだまさと 土田雅人

1962年10月21日生まれ、秋田市立土崎中学校、秋田県立秋田工業高等学校、同志社大学商学部出身。ラグビーでは秋田工業高校、同志社大学、サントリーでプレー。

高校日本代表、日本代表キャップ1。現役引退した1995年にサントリーラグビー部監督就任、1年目に日本選手権優勝、1997年～1999年には日本代表FWコーチ就任。2000年から再びサントリーを率いて日本選手権2度優勝。2015年にラグビー界に復帰し日本協会理事に。

# フットボール協会会長就任



2022年6月26日、日本ラグビーフットボール協会（東京都港区）で同協会の理事会が行われ、理事の土田雅人氏（S56年C科）が秋田県出身者としては初となる、2022年、23年度の会長として推薦を受け、全会一致で承認されました。

日本ラグビーフットボール協会は現在推進中の「中期戦略計画」の遂行のため、会長に求められる資質が二つあると説明しています。一つはビジネスにおける実績と高い知見、もう一つがラグビーそのものに対する深い知見との事です。後者において土田氏は選手として指導者として叶えられるものを全て達成しており、これ以上の適任者はいないと判断されました。

土田新会長は就任の挨拶で、三つの目標を述べられました。

一つは、もう一度ラグビーワールドカップを日本へ、アジアへ招致すること。そのためには代表チームの強化は勿論ですが、日本ラグビー協会が世界ナンバーワンの協会になる事、誇れる協会になる事、世界と対等に仕事ができる協会になる事を強く願っています。二つ目は、ラグビーワールドカップで男女共にベスト4以上を狙えるチームを作る事です。三つめには、ラグビー人口を増やしていきたいと考えています。小、中学生のプレーヤーは増えていますが、高校生や社会人は減っています。女子は伸びていますが、全体的な競技者数としてはまだまだ少ない現状です。三支部協会、都道府県協会と手を組んで一人でも多くの子供たちがラグビーをできる環境を整備し、指導者はもちろん、プレーヤーを支えるご家族を含めた、ラグビーファミリー全体でプレーヤーを支えていけるよう、協会が中心となって取り組んでまいります。

皆さまと共に、世界に誇れる日本代表チーム、日本ラグビー協会となれますよう頑張ってまいりますので引き続きどうぞよろしくお願いいたします。（挨拶文抜粋）

在校生・卒業生諸氏の皆様にとっても、今年一番の明るいニュースとなったことと思います。土田会長のご活躍に期待しましょう。



## 「さあ、もういちど花園へ」 第1回マスターズ花園 開催

2022年10月9日、ラグビーの聖地花園ラグビー場を舞台に、高校ラグビーOBチームが熱い戦いを繰り広げるマスターズ世代の交流大会が行われました。

我が秋田工業高校ラグビー部OBチームもエントリーし、40代から60代に渡る数十名が地元秋田や関東などから駆け付けました。

高校時代、花園出場の夢に青春を捧げたラグーも、聖地花園で優勝を目指し奮闘したラグーも共に花園ラグビー場第1グラウンドでプレーを繰り広げました。

伝統の紫白のジャージに身を包んだ秋田工業高校OBチームは、滋賀県の膳所<sup>ぜぜ</sup>高校OBチームと対戦しました。膳所高校チームには出場者最高齢の御年91歳の方もプレーされ、年齢を感じさせない動きをされていました。

出場された皆さんは年齢別に20分ハーフで前後半選手を入れ替え、普段から体を鍛えている方、いない方ともに、寄る年波には勝てずという状態でしたが、“ラグビー愛”精神で、また一つ花園での思い出を胸に刻んだことでしょう。

鈴木 信裕（S56K科）



## 大野聖登（機械科3年） 徳島インターハイ 800m・1500m、栃木国体 800m と3冠達成

四国徳島県で行われた全国高校総合体育大会徳島インターハイにおいて、機械科3年の大野聖登が1500mと800mの二種目で優勝を果たした。

800m 1分51秒14（秋田県高校最高記録は、1分50秒42 大野聖登が昨年福井インターハイで記録）1500m 3分44秒93（この記録は秋田県高校新記録及び秋田県新記録 全国高校歴代10位記録）2冠達成は秋田県勢では43年ぶり、秋工陸上競技部109年の歴史では初めての快挙だ。

さらに昨年京都市で開催された全国高校駅伝大会では6区5000mを区間1位で7区アンカーにタスキをつないだ。秋工選手で区間1位となったのは中川衛氏（S40年S科）の達成から58年ぶり2人目だ。

令和4年度国民体育大会栃木国体でも、少年男子800mで大野聖登が優勝。後半、大野は決勝8名のうち6番目からの追い上げることになったが、前半のハイペースで周囲の選手が消耗していることを感じて、いつもより早めの残り300mからスパートを開始、トップに立ち勝負を決めた。



大野聖登の強さは追い上げ追い抜きさらに突き放す強さだ。全国高校駅伝に向け、さらに目標と決意を新たに練習に励む。



写真左から高橋正仁監督、大野聖登、3000m障害に出場した加藤竜聖（機械科3年）



栃木国体少年男子5000mにはキャプテンの藤本駿世（電気科3年）が出場。後半の追い上げで14分32秒51の好記録を出した。



商業施設施工・オーダー家具  
木製建具製作

代表取締役 佐藤 広 幸

秋田県秋田市寺内蛭根85番62号  
TEL.018-838-1281 FAX.018-838-1282

労働・社会保険諸手続 就業規則作成  
人事・労務管理 労働トラブル相談



本庄忠社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士 本 庄 忠（昭45機卒）

〒010-0042 秋田市桜2丁目25番47号  
TEL 018(836)6394 FAX 018(836)6396  
http://www.ne.jp/asahi/sr/honjo/  
E-mail srhonjo@office.email.ne.jp

給排水・空調、水処理プラント、上下水道工事



株式会社 北勢工業

代表取締役 太田 博之（昭56工業化学科卒）

専務取締役 仙北谷 聡（平4機械科卒）

秋田市仁井田本町5-1-62  
TEL: 018(839)6516 FAX: 018(839)6513  
http://www.hokusei-kogyo.com

株式の 甲 設計事務所  
S&M 会社 元

代表取締役 吉田谷 昭仁

（昭和48年建築科卒）

〒010-0951  
秋田市山王3丁目8-34 山王ツインビル4F  
TEL.018-866-2723 FAX.018-866-2724

## 伊藤愛夏（工業化学科2年） 秋田県女子ロードレース大会優勝

9月4日八郎潟干拓記念駅伝大会に先駆けて開催された秋田県女子ロードレース大会5000m、一般高校から24名がエントリーした。スタート前から急激に気温が上昇する中、伊藤は監督の高橋正仁先生の指示もあり、中盤の苦しいトップ争いにも負けず1位でゴール。

秋田県女子ロードレース大会 5000m の結果

- 1位 伊藤愛夏（秋田工高）18分07秒
- 2位 村井咲季（秋田高校）18分15秒
- 3位 本田 桜（秋田北鷹）18分18秒



伊藤の走力は高橋監督のもとで上昇中だ。

## 令和5年新春 箱根駅伝大会 本校卒業生への期待

写真は2018年4月29日の大館市山田記念ロードレース大会高校の部10キロロードレース大会。上位グループ赤のユニホームが秋工選手たち。この大会に高校3年生として出場した選手たちは今大学4年生、箱根駅伝大会へ最終学年として出場を目指している。

その中のひとりが、予選会を通過して箱根駅伝大会に出場する東海大学4年生の竹村拓真（H31年E科）。竹村はこれまでも箱根駅伝に出場経験があり、最後の走りに期待したい。他の選手たちも各大学で大学駅伝大会に出場している。



ゼッケン308が現在東海大学4年生の竹村。

(公社)全国上下水道コンサルタント協会会員  
(公社)日本水道協会・下水道協会賛助会員



豊かな環境づくりのパートナー

株式会社 **三木設計事務所**

代表取締役 草皆 次夫（昭和51年土木科卒）  
技術士（上下水道／総合技術監理部門）

〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号 TEL018-862-7331(代)  
URL <http://www.mikisekkei.co.jp> FAX018-823-7508

土木建設資材・機械販売



齊 勇 株式会社

代表取締役 齊 藤 哲（S53年卒）

秋田市仁井田二ツ屋一丁目11-41  
TEL 018-839-7111(代)

有限会社 **村田弘建築設計事務所**

代表取締役 村 田 良 太

〒010-0971 秋田市八橋三和町18番15号  
TEL 018-823-4345 FAX 018-823-4328  
<https://www.mrt-arch.co.jp/>

左官のマツギョウ!



有限会社 **松本業務店**

代表取締役 松 本 善 和（S59年土木科卒）

〒010-0044 秋田市横森1丁目17番44号  
TEL 018-835-5333 FAX 018-835-2129  
URL <http://www.gyoumu10.com/>

リスキングセンター開設準備中（左官を学ぼう）

# 2022 トピックス

## リオ五輪代表・佐々木悟（H16年E科）現役引退 「恵まれた競技人生だった」

2016年リオデジャネイロ五輪マラソン代表の佐々木悟氏（旭化成）が、20年の福岡国際マラソンのレースで現役を引退。最後のレースは2時間14分29秒の20位だった。

佐々木氏は南外中から秋工高に入学し、本格的に陸上を始めた。在学中は全国高校駅伝に2年連続出場するなど活躍し、大東文化大学では箱根駅伝に4年連続で出場。旭化成入社後にマラソンを始めた。14年のびわ湖毎日マラソンでは日本人トップの2位。15年福岡国際マラソンで、一般参加ながら日本人最高順位の3位に入りリオ五輪に選出された。16年のリオ五輪では日本勢最高の16位だった。

レース後、佐々木氏は「オリンピックにも出られて恵まれた競技人生だった」と語った。

現在は亜細亜大学のコーチとして学生を指導している。



## 学生柔道日本一に靄山航大さん（H31年M科） 組み手強化で掴んだ栄冠

「全日本学生柔道ウィンターチャレンジトーナメント2022」が奈良県で3月開催され、男子73キログラム級で東海大4年の靄山航大さんが、組み手強化で初の日本一栄冠を手にした。決勝では、鍛えてきた組み手を生かして積極的に技を繰り出して技ありを奪い、勝利を手にした。

靄山さんは、御野場中から秋工高では柔道一筋で、在学中は「第40回全国高等学校柔道選手権大会（日本武道館）」に出場し個人戦ベスト8。団体戦では、男子3回戦まで進出する立役者として活躍。

大学では教職課程の授業を履修。5月には母校・秋工高で教育実習を行い、柔道部の練習にも参加した。



## 「ワールド・エコノ・ムーブ」本戦に秋工高チーム 鉛蓄電池部門・ジュニアクラス5位・燃料電池部門1位

電気自動車の省エネレース「ワールド・エコノ・ムーブ」本戦が8月に大潟村ソーラースポーツラインで開かれ、本校チームが鉛蓄電池部門・ジュニアクラスで5位入賞、燃料電池部門で1位を獲得。



同大会は1995年から開催され、競技自体の面白さに加え、ソーラーカーと比べて手軽さとガソリンエコランからのコンバートも容易であることから、現在はソーラーカーよりも参加台数は多い。

本校チームは2002年から参戦しており、燃料電池部門では第18・20・21・22・23・24回で優勝するなど、ジュニアクラスでは上位入賞の常連校として活躍している。

## 秋工高女子生徒3名が「パテントコンテスト」特別賞 県内の学生、生徒では初の受賞

高校生や学生を対象とした文部科学省・特許庁など主催する2021年度の「パテント（特許）コンテスト」で秋工高女子生徒3人が考案した「牛乳パック切断装置」が特別賞を受賞。

装置を作った武田璃乃杏さん（機械科3年）、鎌田妃陽里さん（機械科2年）、阿部成翔さん（機械科2年）はロボットなどを作る「メカクラブ」の女子部員。

同コンテストは知的財産権への関心を高めようと2002年から開催されており、今回は738件の応募があり、そのうち6件が特別賞に選ばれ、3人が作った装置は特別賞の一つ「WIPO（世界知的所有権機関）賞」を受賞した。



## 令和3年度 進路概況（令和4年3月7日現在）

（ ）内は女子

	卒業生数	就 職					就職計	進 学				その他*
		県内		県外		大学		短大	専修学校	進学計		
		企業	公務員	企業	公務員							
機械科	68(3)	21(0)	2(0)	17(2)	1(0)	41(2)	23(1)	1(0)	3(0)	27(1)	0(0)	
電気エネルギー科	34(2)	7(1)	1(0)	10(1)	3(0)	21(2)	10(0)	0(0)	3(0)	13(0)	0(0)	
土木科	35(4)	10(0)	4(0)	6(0)	5(2)	25(2)	7(1)	0(0)	3(1)	10(2)	0(0)	
建築科	35(12)	19(6)	1(0)	1(1)	1(0)	22(8)	7(0)	1(1)	5(3)	13(4)	0(0)	
工業化学科	35(11)	13(5)	1(0)	12(3)	0(0)	26(8)	7(2)	1(1)	1(0)	9(3)	0(0)	
合 計	207(32)	70(12)	9(0)	46(7)	10(3)	135(22)	54(4)	3(2)	15(4)	72(10)	0(0)	

\*予備校・自宅浪人、自営業、アルバイトなど

# 事務局だより

## 令和3年度 会務報告

### 令和3年度 秋工同窓会本部事業一覧

期 日	事 業 名	場 所	期 日	事 業 名	場 所
5月11日(火)	役員会	母校会議室	10月20日(水)	第4回広報委員会	同窓会館会議室
7月28日(水)	第1回広報委員会	同窓会館会議室	11月10日(水)	第5回広報委員会	同窓会館会議室
8月18日(水)	第2回広報委員会	同窓会館会議室	11月25日(木)	同窓会誌 第56号発行	同窓会事務局
9月14日(火)	第3回広報委員会	同窓会館会議室	3月1日(火)	同窓会長賞授与式(同窓会入会式は中止)	母校体育館

## 令和3年度 一般会計決算書

収入総額 7,312,362	支出総額 4,295,479	差引残高 3,016,883
----------------	----------------	----------------

### 収入の部 (単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会 費	3,721,400	3,642,007	△ 79,393	
1. 在校生会費	1,121,400	1,121,400	0	年間1,800円×623名分
2. 同窓生会費	2,600,000	2,520,607	△ 79,393	
繰越金	1,926,341	1,926,341	0	前年度繰越金
繰入金	1,000,000	1,000,000	0	特別会計より
広告賛助金	0	744,014	744,014	
雑収入	259	0	259	
合 計	6,648,000	7,312,362	664,362	

## 令和3年度 特別会計決算書

収入総額 4,048,712	支出総額 1,000,000	差引残高 3,048,712
----------------	----------------	----------------

### 収入の部 (単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
繰越金	3,048,688	3,048,688	0	
収 入	1,000,000	1,000,000	0	
1. 繰入金	1,000,000	1,000,000	0	一般会計より
雑収入	12	24	12	預金利息
合 計	4,048,700	4,048,712	12	

### 支出の部 (単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
雑 費	0	0	0	
繰出金	1,000,000	2,000,000	1,000,000	一般会計へ
合 計	1,000,000	2,000,000	1,000,000	

### 支出の部 (単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会議費	300,000	155,512	△ 144,488	
1. 総 会 費	200,000	154,000	△ 46,000	同窓会総会中止広告代
2. 役員会議費	100,000	1,512	△ 98,488	
事務費	1,636,000	1,342,411	△ 293,589	
1. 事務手当	1,176,000	1,176,000	0	事務員手当等
2. 事務諸費	50,000	8,553	△ 41,447	事務用備品等
3. 印刷費	30,000	0	△ 30,000	同窓会封筒印刷代
4. 通 信 費	200,000	155,982	△ 44,018	電話・FAX 郵送代・サーバー代
5. 旅 費	100,000	0	△ 100,000	
6. 光 熱 費	50,000	0	△ 50,000	
7. 消耗品費	30,000	1,876	△ 28,124	事務局用消耗品
事業費	3,450,000	1,755,156	△ 1,694,844	
1. 会報発行費	3,000,000	1,603,796	△ 1,396,204	会報印刷代、封筒代
2. 慶 弔 費	100,000	0	△ 100,000	
3. 支部祝金	100,000	0	△ 100,000	
4. 新会員歓迎費	100,000	93,610	△ 6,390	新会員への会員章代
5. 褒 賞 費	100,000	57,750	△ 42,250	同窓会長賞
6. 同窓会ブース準備費	50,000	0	△ 50,000	
雑 費	162,000	42,400	△ 119,600	高校野球協賛広告代等
退職金積立金	100,000	0	△ 100,000	
特別会計繰出金	1,000,000	1,000,000	0	
合 計	6,648,000	4,295,479	△ 2,352,521	

THE CREATE ACP  
Akita Chuoh Printing

秋田中央印刷株式会社  
〒010-1612 秋田県秋田市新屋敷町6番43号 Tel.018-823-7577 Fax.018-862-4459

www.a-c-p.jp

## 株式会社 東海林印刷

代表取締役会長 東海林正博 (K46卒)  
代表取締役社長 東海林正豊

〒010-0021  
秋田市榎山登町7-51  
TEL: 018-835-2959 (代)  
FAX: 018-835-0722

# 母校だより

10月末現在

## 全 県 総 体

ラグビー	1位	
バドミントン	団体1位	
	男子ダブルス	2位 厨川・今野
空手道	男子団体組手	1位
	女子団体組手	2位
	男子個人形	1位 村上、2位 黒川
	女子個人形	2位 宮崎
	男子個人組手	2位 村上
	女子個人組手	1位 宮崎
陸上競技	男子総合	2位
	男子トラック総合	2位
	男子800m	1位 大野、2位 池田
	男子1500m	1位 大野
	男子5000m	1位 藤本
	男子3000mSC	1位 米村、2位 加藤
体操	男子団体総合	1位
	男子個人総合	2位 戸津
	男子種目別ゆか	2位 戸津
	男子種目別あん馬	2位 戸津
	男子種目別つり輪	2位 中泉
	男子種目別跳馬	1位 戸津
	男子種目別平行棒	2位 戸津
	男子種目別鉄棒	2位 戸津
	女子個人総合	1位 加藤
	女子種目別跳馬	1位 加藤
	女子種目別段違い平行棒	1位 加藤
	女子種目別平均台	1位 加藤
	女子種目別ゆか	1位 加藤
柔道	男子団体	2位
	男子73kg級	2位 豊巻
	男子81kg級	2位 佐藤
	男子90kg級	2位 小林
	男子100kg超級	1位 加賀谷
バスケットボール	2位	
バレーボール	2位	

## 県民体育大会

体操	少年男子種目別あん馬	1位 戸津
	少年男子種目別跳馬	2位 戸津
	少年男子種目別平行棒	2位 戸津
	少年女子個人総合	1位 加藤
	少年女子種目別跳馬	1位 加藤
	少年女子種目別段違い平行棒	1位 加藤
	少年女子種目別平均台	1位 加藤
	少年女子種目別ゆか	1位 加藤
空手道	少年男子個人形	1位 黒川、2位 村上
	少年女子個人形	2位 熊谷
	少年男子個人組手	1位 村上、2位 小松
柔道	少年男子90kg級	1位 佐藤、2位 藤井
	少年男子無差別	1位 加賀谷
	少年男子無差別	2位 薄田
陸上競技	男子800m	1位 大野
	男子1500m	2位 池田
	男子3000m	1位 野村、2位 本間
	男子5000m	2位 藤本
	男子3000mSC	1位 米村、2位 加藤
バレーボール	少年男子	秋工Aチーム 2位
バスケットボール	高校男子	2位
バドミントン	少年男子ダブルス	1位 圓城・成田

## 東北高等学校選手権大会

空手道	男子個人形	1位 黒川
柔道	学校表彰 男子団体連続出場	12回
陸上競技	男子800m	1位 大野
	男子1500m	2位 大野
	男子3000mSC	2位 加藤
バレーボール	学校表彰	30回出場

## 東北総合体育大会

体操	少年女子種目別平均台	2位 加藤
----	------------	-------

## 東北総合体育大会

空手道	少年男子個人形	2位 黒川
	インターハイ	
陸上競技	男子800m、1500m	1位 大野
	国民体育大会	
陸上競技	少年男子共通800m	1位 大野
	全県新人大会	
ラグビー	1位	
陸上競技	男子トラック総合	2位
	男子1500m	1位 成田、2位 野村
	男子3000mSC	1位 田中
	男子5000m	1位 成田、2位 高橋
	7人制ラグビー秋田県大会・東北大会1部	
ラグビー	秋田県大会	1位、東北大会I部 1位
	ビーチバレー国体県予選会	
バレーボール	1位 松田・長田 (全国大会出場)	
	第40回秋田県女子ロードレース大会	
陸上競技	一般・大学・高校の部	1位 伊藤
	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会秋田予選会	
柔道	男子個人73kg級	2位 豊巻
	男子個人90kg級	2位 小林
	全県高等学校柔道大会	
柔道	男子団体	2位
	第48回全県選抜柔道大会	
柔道	高校男子の部	2位
	高校男子の部 優秀選手	加賀谷
	全日本ジュニアバドミントン選手権秋田県予選会	
バドミントン	男子ダブルス	1位 今野・厨川
	男子シングルス	2位 厨川
	第4回秋田県高校スプリント選手権	
水泳同好会	女子50m平泳ぎ	2位 大原
	第68回秋田県高校総体 駅伝競走	
陸上競技	男子総合	1位 (10連覇) (全国大会出場)
	1区	2位 藤本、2区 1位 田中
	3区	1位 大野 (区間新記録)
	4区	1位 池田、5区 1位 加藤
	6区	1位 高橋、7区 1位 米村
	第75回全日本バレーボール高校選手権大会秋田県予選大会	
バレーボール	2位	
	第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会秋田県予選会	
ラグビー	1位 (全国大会出場)	
	全日本吹奏楽コンクール第64回秋田県中央地区大会	
吹奏楽	高等学校小編成の部	金賞
	全日本吹奏楽コンクール第64回秋田県大会	
吹奏楽	高等学校小編成の部	銀賞
	第44回秋田マージングフェスティバル美郷大会	
吹奏楽	優秀賞 (東北大会出場)	
	第51回マージングバンド・パトントワーリング東北大会	
吹奏楽	高等学校の部	金賞 (全国大会出場)
	第40回秋田県高等学校文芸コンクール	
文芸	詩部門	第二席 原田
	第39回全県高校席書大会	
文芸	1等 鎌田	
	秋田県民文化芸術祭2022「秋田の文芸」	
文芸	俳句部門	グリーン賞 佐々木
	詩部門	グリーン賞 原田
	第11回MEVRミニ電気自動車レース	
レーシング	2位 秋工レーシングI	
	第16回秋田県高校生エコカーレース競技大会	
レーシング	1位 秋工レーシングI	
	2022ワールドエコノムーブ	
レーシング	FC部門	1位 秋工レーシングFC
	ものづくりコンテスト県大会	
	旋盤作業部門	1位 松根 (東北大会出場)
	木材加工部門	1位 佐々木 (東北大会出場)
	化学分析部門	1位 森川 (東北大会出場)
	ものづくりコンテスト東北大会	
	電気工事部門	1位 沼田

秋田県知事許可（般-3）第 82126 号  
産業廃棄物収集・運搬（秋田県／第 00605288001 号）  
解体・土木・はつり・重機工事、外構工事、除排雪作業



営業エリア：秋田・岩手・青森県内

株式会社 ナガタ

代表取締役社長 永田 勲

〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千刈 360-2  
TEL 018-827-5475 FAX 018-827-5476

用地補償コンサルタント・一級建築士事務所



SOL.COM

取締役社長 高橋 徹 (A.57卒)

本社／〒011-0945 秋田県秋田市土崎港西三丁目 8 番 12 号  
TEL 018-893-3134 (代) FAX 018-857-3311  
URL <https://sol-com.jp/>

環境資材・水道機材・建設資材



秋田東北商事株式会社  
Akita Tohoku Syoji Co., Ltd.

代表取締役社長 工藤 大吾 (平成 7 年 電気科卒)

取締役 目黒 晃久 (昭和 56 年 電気科卒)

奈良 潤児 (昭和 59 年 電気科卒) 三浦 博朗 (平成 12 年 土木科卒)

斉藤 寛太 (平成 23 年 土木科卒) 松本 陵雅 (平成 29 年 工業化学科卒)

【本社】

〒010-0061 秋田市卸町 4 丁目 8-9  
TEL 018-863-3611 (代) FAX 018-863-3602

【湯上営業所】

〒010-0101 湯上市天王字追分西 24-26  
TEL 018-838-0562 FAX 018-838-0563

■総合建設業

— 信頼で夢をカタチに —



株式会社 シブヤ建設工業

代表取締役 渋谷 守寿 (C. H 6 卒)

秋田市外旭川字三後田 266-1  
TEL 018-868-0655 FAX 018-868-0659  
URL <http://www.sibuya-k.co.jp>

○各種骨材採取・販売 ○土木工事一式 ○産業廃棄物収集運搬



株式会社 ハンエイ

代表取締役 三浦 栄春  
(C.49卒)

〒010-1617 秋田市新屋松美ガ丘東町 6-21  
TEL 018-862-2243 FAX 018-862-9643



日管設備工業株式会社

専務取締役 工藤 健悟  
(M科 H6 年卒 ラグビー部 OB)

常務取締役 工藤 卓  
(M科 H9 年卒 ラグビー部 OB)

〒010-0802 秋田市外旭川字三千刈 7-6  
TEL 018-865-3383 FAX 018-865-3384

### ～会費納入のお願い～

#### ◎会費：年額 2 千円 ※コンビニでも支払いできます！

同窓会はその大半が、会員の会費により運営されており、納入額も年々減少傾向にあり予算額を下回る年が続いているのが現状です。今後の同窓会活動の継続と母校の後輩を支援するために、卒業生のご理解とご協力は欠かせません。経済状況の厳しい中で心苦しいところですが、少しでも多くの会員の皆様に会費を納入していただければ、大変助かります。

◎納入方法：同封の会費専用振り込み用紙でお願いします。  
(手数料無料) ※なお、同窓会事務局に直接持参されても歓迎いたします。

### ～同窓会会員への不審電話について～

#### 同窓会を騙る不審電話にご注意！

同窓会では同窓生宅も含め電話での問い合わせを一切していません。近年、同窓会ならびに同窓生を騙った不審電話についての問い合わせがあります。本誌（同窓会誌）でも度々お願いしておりますが、同窓生はもちろん近親者の方々におかれましては、このような電話がかかってきても、決して連絡先を教えたりすることのないよう十分にご注意願います。万が一、実害などがある場合は、近くの警察署へ直接相談して下さい。

### | 編 | 集 | 後 | 記 |



今回、初めて参加した同窓会広報委員会。四十数年ぶりに通る金砂の街の通学路、昔は広く感じたのに、今はこんなにも狭かったのかと愕然としています。角を曲がると真新しい校舎群の出迎えを受けました。長い時間が経過し、時代は変わったのだなとあらためて実感しました。

この夏のインターハイ、陸上競技で大野君が 2 冠達成という我が校始まって以来の快挙を成し遂げました。時代は変わっても、風景の感じや校舎は変わっても、「質実剛健」は昔も今も変わらないと感じた夏の一幕でした。  
関 浩 (昭 56 A)

**宛先不明で返送される会報が多数あります。  
住所変更がありましたらお知らせください。**

#### 《広報委員会》

担当副会長：徳光富久 (昭 47 A) ・黒澤光弘 (昭 55 M)  
委員長：鈴木信裕 (昭 56 K)  
副委員長：今野洋子 (昭 62 K)  
委員：熊地春悦 (昭 37 M) ・山平鈴男 (昭 43 K)  
下総 大 (昭 51 E) ・関 浩 (昭 56 A)  
太田博之 (昭 56 K) ・堀井雅弘 (昭 56 K)  
工藤大吾 (平 7 E)  
〔財 政〕須藤佳子 (昭 62 K)  
〔企 画〕澤田裕子 (昭 62 K) ・佐藤真由子 (平 2 A)

## 駅伝

### 秋工駅伝男子 10年連続28回目の全国大会出場 目標は全国3位

10月23日小雨の肌寒い中大湯村駅伝コースで全国高校駅伝大会秋田県予選が行われた。

優勝は確実と思われていたが、1区10000mで29分56秒を記録した横手清陵高校加藤秀選手が後半秋工藤本駿世（電気科3年）と並走、藤



1区 藤本に付いて行こうとする各校選手たち本の一步前に出た。藤本も30分27秒と好タイムで2区にタスキを渡して、独走態勢へ道筋をつけた。

その後2区以降は各区間賞を獲得、特に3区大野聖登は23分58秒と区間新記録を樹立。チームとしては2時間7分41秒、2位の横手清陵高校に8分差でゴールした。

レース後3年生は今年の全国高校駅伝大会の目標を3位以内と決め全国強豪校選手たちとの戦いに向けて日々練習を続けている。

## 吹奏楽

吹奏楽部顧問 野上 浩

### 活動報告

吹奏楽部では、今年度の定期演奏会で昨年度実施できなかった卒業生との合同演奏を実現させることができました。10名



以上の参加をいただき、現役部員たちに大いに刺激を与えてくださいました。そのおかげもあり、3年ぶりに実演で開催された第51回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会において、11校が出場した高等学校の部の上位3校に与えられる全国大会出場権を手にすることができました。2年ぶり22回目の全国大会となります。

部員は26名と決して多くはありませんが、秋工らしくスピード感のある会心の演奏演技をすることができました。大会直前に部員が大怪我を負ったり、コロナウィルスに感染するなどのアクシデントのため、大会当日に部員全員が揃うという、違った緊張感のある日々を過ごしました。

まだまだ多くの課題はありますが、14年ぶりの金賞をめざしていききたいと思います。今後とも皆様より多くのご支援とご協力をいただけますよう、よろしく願いいたします。

## ラグビー

### 秋工ラグビー部 3年連続70回目花園出場

第102回全国高校ラグビー大会秋田県予選決勝が10月30日あきぎんスタジアムで行われ、秋田工業高校が秋田中央高校を33-15（前半14-8 後半19-7）で勝利し、全国最多となる通算70度目の花園出場を決めました。



前半は秋田中央高校の堅守に攻撃を止められ、流れるような展開とはなりませんでしたが、6点差で迎えた後半はグラウンドのスペースを使った攻撃で相手を揺さぶり、好機をBK陣が仕留めて、10分、16分に加点、34分に再び展開力を発揮してトライを決め、勝負を決定付けました。

全国の舞台で勝ち抜けるよう、残りの時間で更なるレベルアップを目指しチーム一丸となって高みを目指してほしいと思います。

第102回全国高校ラグビー大会は12月27日、東大阪市の花園ラグビー場で開幕します。今年も全国の同窓生の皆様からの応援をお願い致します。

秋田工 33  $\left( \begin{matrix} 14 - 8 \\ 19 - 7 \end{matrix} \right)$  15 秋田中央

## 柔道

### 4年連続10回目の全国高等学校柔道選手権大会出場、 10回目の全国高等学校総合体育大会インターハイ出場を目指して

第45回全国高等学校柔道選手権大会秋田県予選が11月26日（土）、27日（日）に秋田県立武道館で行われます。現在柔道部は、令和5年3月20日（日）21日（月）に日本武道館で行われる全国高等学校柔道選手権大会に4年連続10回目の出場と、来年度のインターハイ10回目の出場を目指しております。近年は、皆様のご声援のおかげで、東北大会男子団体優勝2回、インターハイ、全国高等学校柔道選手権大会においては男子団体全国ベスト16、個人では全国5位入賞を4名輩出という実績をあげることができました。秋田県内はもちろん、全国においても、東北といえば秋田工業高校と言われるまでになりました。今後もさらに多くの全国入賞、そして、秋田県初の全国優勝を目指し、部員一丸となって稽古に励んでまいります。今後とも応援のほどよろしく願いいたします。

